

## 第1回 春日園 地域連携推進会議 議事録

日時：令和7年12月13日（土）10:45-11:30

場所：春日園 会議室

出席者：真澄 京一 様 利用者代表  
小内 理恵 様 家族会代表  
中西 裕司 様 自治会長  
中西 美智子 様 民生委員  
曾根 知華美 様 ウッドワーク川本 施設長

齊藤 千穂 春日園 施設長  
大野 裕俊 春日園 支援課長  
坂入 寛進 春日園 支援員  
小林 小百合 のぞみの園ホーム 管理者  
浅井 寛子 のぞみの園ホーム 主任

### 1. 開会あいさつ

齊藤施設長より開会の挨拶をいただき、本日の地域連携推進会議について説明。

- ① 事業運営への協力・理解のお礼
- ② 地域連携推進会議の趣旨の説明
- ③ 秘密保持のお願い
- ④ ご出席のお礼・積極的にご意見いただくことをお願い

### 2. 出席者紹介

各構成員の自己紹介

### 3. 事業所概要説明（資料あり）

初めに動画視聴（春日園紹介動画）を行い、以下の施設概要について説明。

#### ① 運営の報告

利用者状況、職員状況、作業状況について説明。

その他 BCP についての課題：避難先が限られている。震災の時などに橋が使えるのかどうか分からない。

→深谷はばたきや循環器センターなど南地区での避難先も検討の必要がある。

#### ② 障害理解や苦情等の共有、地域行事の報告、事故や虐待など

苦情なし、前年度の事故報告 10 件について説明。

#### ③ 地域共生へむけて

近年の取り組みについて：春日園内でのコンサート開催やセブンイレブンの移動販売、文化交流クラブ化（華道、書道、アート製作）

→文化交流クラブ化については今後地域住民の方にも参加していただけるよう取り組みについて再度説明。

#### 4. 意見交換

参加者より質問・意見をいただく。

いただいた意見については、ご参考にして状況改善につとめていく。

○「先程の避難訓練（同日 10:00～10:30 に実施 地域住民の方にも参加していただいた）での感想が何点かあります。玄関に敷いてあるカーペットに足をとられる利用者の方が何名か見られたが撤去可能か。2つ目に玄関を出てから避難場所に移動する際の道に段差があり車イスの前輪が引っ掛かっている利用者がいたためモルタルか何かで埋めた方が良かった。3つ目に玄関中央付近にある靴入れによって両サイドに分散できるのは良かったが、片側が狭く利用者が通りづらいためオフセットにした方がよいのではないかと感じた。」

（自治会長 中西様）

→2つ目と3つ目については意見を参考にして検討。1つ目のカーペットの撤去については、作業や外出されたご利用者の車イスの汚れを取るためのものであり撤去が難しい。職員の多い日中であれば避難の際にその場での撤去が可能だが、夜間帯は職員が少なく利用者の移乗や誘導に手を取られてしまう。そのため夜玄関の施錠をする勤務帯の職員が同じタイミングでカーペットを端に移動することで対応可能。後日職員会議でとりあげて内容を周知する。

○「月頭の1日に班長会議があるので、イベントなどの（地域住民の）参加については回覧をまわすことも可能です。」（自治会長 中西様）

→春日園でのイベントや文化交流クラブの周知等で今後検討する。

○「食形態について、ペースト食はその日の献立で決まっているのか。ペースト食のイメージがあまりおいしい物ではないのかと思っている。」（ウッドワーク川本 曾根様）

→「その日の献立によって決まっている。ミキサー等を使って厨房職員が作っている。」（齊藤施設長）

→「以前の家族会の時にペースト食を食べたが味も常食と同じだった。利用者は見た目で判断してしまう方がいるかもしれないが。」（家族会代表 小内様）

→「最近の介護食は見た目も常食に近いようなものになってきている。」（大野

支援課長)

○「BCPの話に戻ってしまうのですが、避難先についてはハザードマップはあるのか。台風19号の災害があったときに避難した方が安全なのか残った方が安全なのかを確認し判断もできたので…場所的には春日園は安全だとは思いますが。」(家族会代表 小内様)

→「ハザードマップについては、BCPのファイルに綴じてある。大丈夫な場所ではあるが(高地でもあるため)能登半島地震の時にスプリンクラーの配管破損があった施設が多かったと聞いたため、避難先についてはばたきや循環器センター等も検討しなければならない。非常用電源も持っており切り替えも自動でできるようになっている(一部のトイレや冷蔵庫も)が近年の停電時に使う機会がありトイレが使えずに修理した。」(齊藤施設長)

→「今夏停電が3回程あったが、オーバーロードによりオートで落ちている。東電にて電圧のグリッドの確認が必要かもしれない。」(自治会長 中西様)

○「真洪さんは利用者代表として、生活していて感じることはありますか。」  
(大野支援課長)

→「他の利用者がどうか分からないけど、自分の身体的にはつまづくことはあります。(現在杖歩行)それでも普段の機能訓練をしていれば大丈夫だと思います。食事について食形態はそれぞれ違うけど、食事・栄養をしっかりと摂るといった意識の人と、ただ美味しい不味いで食べている人がいると思うが考え方は人それぞれかなと…自分が食べたいものが常にできることはないけど施設なので。」(利用者代表 真洪様)

→「歩きにくいこともありますか。」(大野支援課長)

→「避難訓練の時もやっぱり難しい部分もあって、実際に火災がおきたら自分で逃げれるのかなとか。でも訓練もしっかりやれば大丈夫かなと思う。」(利用者代表 真洪様)

## 5. 施設見学

意見交換後、出席者一同で春日園内を見学。

## 6. 閉会の挨拶

大野支援課長より、閉会の挨拶をいただく。

- ① 参加のお礼、今後の事業運営への協力をお願い
- ② 次回の開催時期の説明
- ③ 交通費 清算、個人情報の同意書回収